むさしの

デジタル版ニュースはこちら

首都圏ニュースセンター
立川支局
〒190・0022
立川市錦町2-6-3
朝日立川ビル3階
TEL 042・524・5104
FAX 042・524・5106
tachikawa@asahi.com
東京総局
03・5541・8435
都内取材網
武蔵野／町田／八王子／東部

購読・配達のご用は
0120・33・0843(7～21時)
折り込みのご用は
03・3544・7621

きょうの天気

6～12時 降水確率 12～18時

0	大手町		0
0	練馬		0
0	府中		0
0	八王子		0

大手町 北西 北 府中
練馬 北北西 北東 八王子
湿度 30% 波 1.5m

気温	最高	最低
大手町	10度	2度
練馬	10度	1度
府中	11度	0度
八王子	11度	-3度

あす

大手町 北東 東 府中
練馬 東北東 東 八王子
湿度 40% 波 0.5m

2月20日
(旧1月4日)

日出	6.23
日入	17.27
月出	7.39
月入	20.24

月齢 2.6

潮

20日・中潮
東京港

満潮	6.44
	18.39
干潮	0.32
	12.50

きょうの花粉情報

多摩 23区
少ない
少ない

@asahi_edo
X(旧ツイッター)では、首都圏ニュースセンターのアカウントでつぶやいています。

デジタル技術を活用「新たな教育」高新設

知事「29年度に」科目自由選択制

都の小池百合子知事は18日、デジタル技術などを活用した「新たな教育のスタイル」の都立高校を2029年度に新設すると表明した。科目の自由選択制を取り入れ、生徒の関心分野を伸ばすことで進学校を目指す。

都教育委員会によると、新設校は港区白金地区に設ける。独自のカリキュラムを設定し、1年を3カ月ごと4期に分け、通学による全日制と、デジタルを活用した通信制をかけあわせる。

AI（人工知能）を活用した事前学習を促し、ノーベル賞受賞者や、企業評価額が10億ドル以上の「ユニコーン企業」の創業者など世界的に活躍する人々から学ぶ機会をつくるという。

こうしたカリキュラムにより、国内外の最難関大学への進学や、「世界に飛び出し生き抜く人材」「新しい未来を創るイノベーター人材」の育成を目指すという。28年度にも、複数の都立高で同様の教育が受けられる環境を整備するという。

小池知事は、この日の都議会の所信表明で、「将来を見据えて人を育てていくことが最大の未来への投資。こうした思いを形にする取り組みの一つが魅力ある都立高校への改革だ」と述べた。

都教委は外国人生徒の増加などに対応するため、白金地区で新国際高校（仮称）の新設を予定していたが、専門家の意見などを踏まえ、今回の「新たな教育のスタイル」実施校に方針転換した。（浅沼愛）

「国と成長へ」知事連携強調

都議会開会

都議会が18日、開会した。小池百合子知事は所信表明で「『強く豊かに』を掲げる国とともに、東京ひいては日本全体の真の成長に向けた議論を進める」と述べた。高市早苗首相と小池氏の参加も想定する国と都の新たな協議体が近く立ち上がる予定で、連携を深める考えを強調した。

所信表明ではほかに、都営住宅事業をめぐって1億円超の消費税を納めていなかった問題に言及。「都民の信頼を大きく損なう事態を重く受け止めている」と話し、再発防止に取り組む方針を示した。

都は一般会計の総額が過去最高の9兆6530億円となる2026年度当初予算案など、計125議案を提出した。会期は3月27日まで。代表質問は2月25日、一般質問は26、27日の予定。

「ごみ収集」特集が最優秀

都広報コン 武蔵野市、まんがで紹介

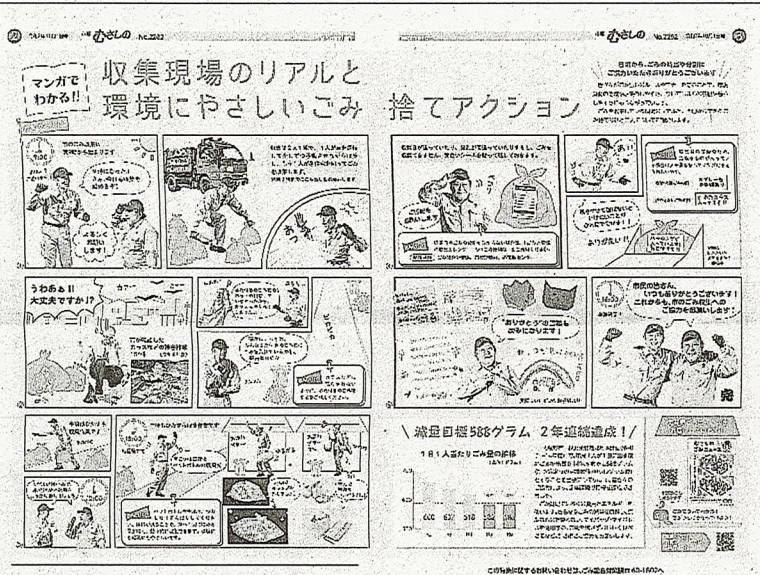
ごみの収集を特集した昨年10月の武蔵野市の広報紙が、60年近い歴史のある都の「広報コンクール」で、市として初めて最優秀賞を受賞した。元収集担当の市職員が企画・出演し、まんがのかたちで、ごみ収集員の一日と捨てる際の注意点を紹介した。

受賞した「市報むさしの」10月1日号では、「ごみは捨ててからがスタート」をテーマに1面から3面を特集に割いた。特に2～3面は見開きでまんがを展開。「収集現場のリアルと環境にやさしいごみ捨てアクション」と題し、朝9時から2人1組でごみ収集にいそしむ様子をコミカルに表現した。

分別が間違っている時は黄色いシールを貼って袋を残しているほか、ごみ袋を突っつくカラスの被害で道が汚れた場面では、「カラスなどに荒らされないように、ふた付きのごみ箱などをご利用ください」と注意喚起。割れたガラスやとげのあるバラなど危険なものを入れた場合は、「メモ書きをしていただけるとうれしい」といった説明を書き添えている。

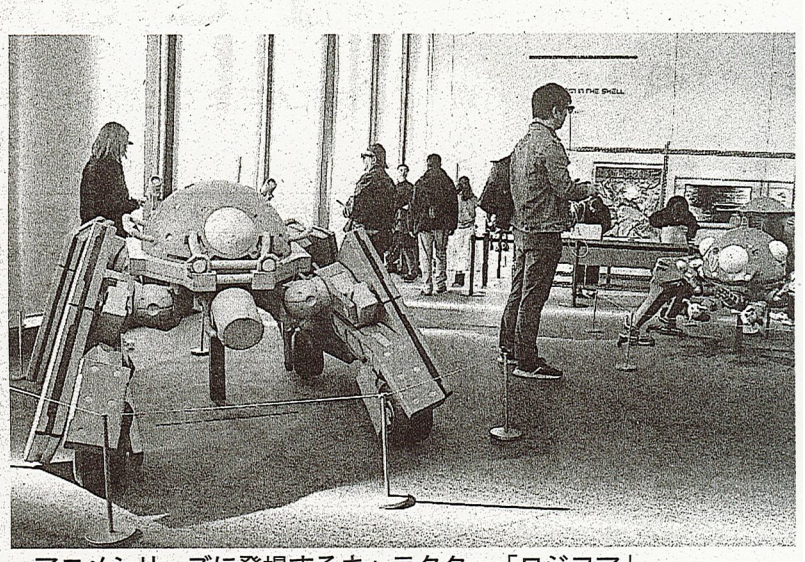
同号のコラムには、小美濃安弘市長自身のごみ収集体験記も。燃やさないごみの袋はリチウムイオン電池の発火による火災を防ぐため、作業員が全部やぶいて混入していないかを手作業で確認している苦労を目の当たりにし、「本当に大変でした」と記した。

市のごみ収集は今、外部に委託しているが、以前は市の職員の仕事だった。特集のまんがには当時の担当者5人がモデルとして登場し、アイデアも考えたという。（平山亜理）

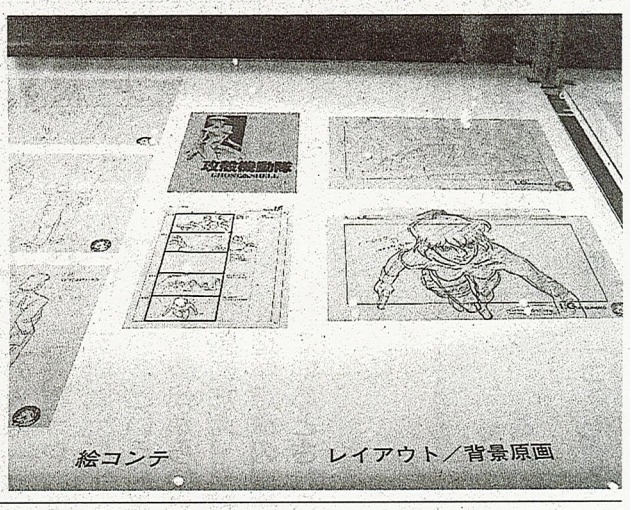


最優秀賞を受賞した昨年10月1日号の「市報むさしの」の2面と3面＝武蔵野市提供

攻殻機動隊展 い



アニメシリーズに登場するキャラクター「ロジコマ」（左）と「タチコマ」（右奥） ©士郎正宗・講談社／攻殻機動隊展Ghost and the Shell製作委員会



企画展「攻殻機動隊展 Ghost and the Shell」では全アニメシリーズの制作資料が展示されている ©1995 士郎正宗／講談社・バンダイビジュアル・MANGA ENTERTAINMENT

「電脳ダイブ」する感覚を味わえる。

スペース中央部にある展示「“知の遺跡”“World Tree:Ghost and the Shell”」は、作中の登場人物が電脳空間に意識を接続する際にうなじに挿すケーブルを想起させる。

メインエリアでは、約1千平方メートルの空間に全シリーズの制作資料1600点以上を展示。1997年に発売されたゲーム内で使われた映像の制作資料20点も見られ、初公開という。7月から放送予定のアニメの新シ

企画展の統括ディレクター桑名功さんは「AIのような技術が急速に進化し続ける現代に、私たちは何をゴースト（精神・意識）と感じ、どこまでをシェル（身体・器）と呼ぶのか。展示を通じて考えてもらえれば」と話す。

4月5日まで。会期中は展示空間でのトークイベントや音楽ライブも予定している。詳細はウェブサイト（https://www.tokyonode.jp/sp/exhibition-ghostintheshell/）へ。（御船紗子）

「神

ふる

日本一の本の街、神田神保町（千代田区）で毎年秋に開かれる「神田古本まつり」が、一般財団法人・地域活性化センター主催の「ふるさとイベント大賞」で、最高賞の大賞（内閣総理大臣賞）を受賞した。都内のイベントが大賞に選ばれるのは初めて。

神田古本まつりは1960年から続く年に1度の古本の大バーゲンで、神田古書店連盟が主催。書物に関するさまざまなイベントがあり、読書人に支持されているほか、国内外から多くの人が訪れることなどが評価された。

ふるさとイベント大賞は、地域の活力を生み出すイベントを応援しようとつくられ、今回で30回目。応募124件の中から、大賞や優秀賞など8件が選ばれた。27日に都内で表彰式がある。（石平道典）